



より密接な地域医療連携をめざして

地域医療連携室

Office of Community

だより

VOL. 3

糖尿病センターがスタートしました！

～地域糖尿病診療のサポートをさせていただきます～

糖尿病センター（循環器・腎臓・代謝内科兼務） 岩野 正之

平成23年5月16日から、セカンドオピニオン外来を改修して、糖尿病センターを開設しました。今までは、大学病院の糖尿病診療窓口が循環器・腎臓・代謝内科と消化器・内分泌代謝内科に分かれていたため、紹介先がわかりにくいと思われた先生も多いかと存じます。そ

こで、それぞれの内科から糖尿病診療に関わる医師8名（福井 博センター長、糖尿病指導医1名、糖尿病専門医5名を含む）が集まり、当センターにて糖尿病診療を専門に行うことになりました。さらに、当センターには、糖尿病認定看護師、療養指導士や管理栄養士などのコメディカル・スタッフも常勤で参加しており、糖尿病患者さんのトータルケアが可能になっております。血糖管理困難例ばかりではなく、インスリンやGLP-1アナログ製剤の導入、あるいは療養指導・フットケア・栄養指導のみで、ご紹介いただいても結構です。幅広く地域糖尿病診療のサポートをさせていただきたいと思っております。さらに、当センターの特徴は、糖尿病のほかにも、循環器、腎臓、あるいは消化器など、複数分野を専門とする医師が多いことであり、合併症の管理も可能な点です。

診療所からご紹介いただいた患者さんは、難治例を除き、原則として病診連携で管理させていただきます。患者さんの病態に応じて、3カ月に1回、6カ月に1回、あるいは1年に1回、当センターをご利用ください。

糖尿病は患者数が多いため、地域医療に携わる先生方との連携が特に重要になる領域であると考えております。まだまだスタートしたばかりで、試行錯誤の連続になると思っておりますが、スタッフ一同、地域医療に貢献できるように力を合わせて努力していきたいと考えております。何卒よろしくご願ひ申し上げます。



■診療日、担当医師

（平成23年7月現在）

		月	火	水	木	金
1 診	午前	岡田	辰巳	池中	岩野	久保
	午後	岡田	辰巳	池中	—	久保
2 診	午前	岩野	—	中西	久保	辰巳
	午後	—	—	赤井	—	—

糖尿病療養指導（フットケアも含む）および栄養指導、午前4人、午後4人

乳腺外科の外来が新設されました ～女性のプライバシーを守ります～

消化器外科・小児外科・乳腺外科 中村 卓

16人に1人、これは一生のうち日本人女性が乳がん罹患する確率です。今や、日本人女性のがん罹患率の第一位は乳がんであり、当院でも乳がん患者さんは増加の一途をたどっております。

従来は消化器外科・小児外科・乳腺外科として水曜日のみ診察をおこなっておりましたが、この度、平成23年1月から連日使用可能な乳腺外科として専用の外来診察室を設けることになりました。

専用診察室となることから、これまでよりも女性のプライバシーに配慮された環境で診療を行うことが可能となりました（もちろん、男性乳がん患者さんの受け入れも従来通りおこなってまいります）。

乳がん治療は最新のエビデンスを取り入れ、常に進化しています。手術治療のみならず、薬物治療、放射線治療なしには乳がん治療は成り立ちません。

また、乳がん治療は、看護師、薬剤師、放射線技師、理学療法士、栄養士、ソーシャルワーカー、事務職員など病院内全体の協力があって成り立つ、チーム医療のよいモデルケースとされています。

今後は地域の医療機関の皆様にも地域連携パスを通して乳がん治療にご参加いただくことで、今までよりレベルアップした、患者さんのニーズを満たす治療を提供していきたいと考えております。

これからも都道府県がん地域連携拠点病院として世界標準の治療をいち早く取り入れていくと同時に、患者さん中心に安心・安全、そして満足が得られる乳がん治療を提供してまいります。

今後とも、皆様のご協力、ご指導賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



診療日、担当医師

(平成23年7月現在)

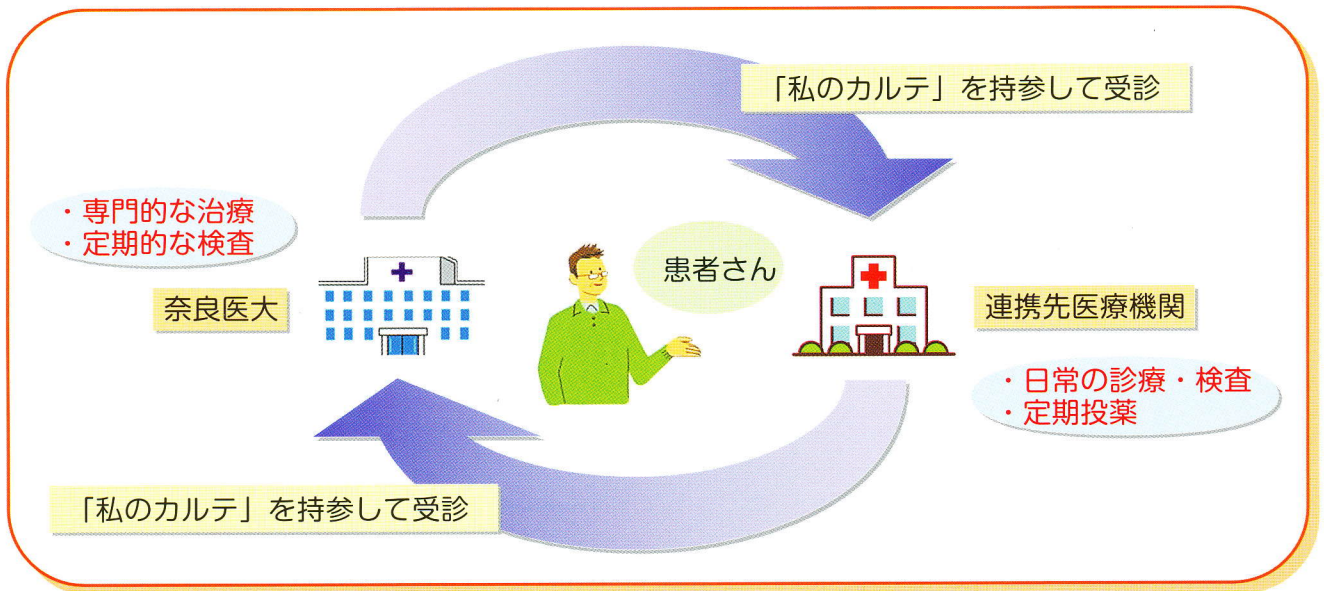
	月	火	水	木	金
		午前		午後	
1 診	小林 豊樹 (初再診)	中村 卓 (初再診)	小林 豊樹 (再診)	中村 卓 (再診)	中村 卓 (初再診)
2 診		小林 豊樹 (再診)	中村 卓 (初再診)	小林 豊樹 (再診)	

臨時手術、学会等により休診の場合があります。

可能な限り、地域医療連携室を通しての予約をお願いします。

新規開設クリティカルパスの紹介・ご案内

- ◆5大がん地域連携クリティカルパス <平成23年7月から運用開始>
 - ・がん対策基本法に基づく「がん診療連携拠点病院」における地域連携クリティカルパス（以下連携パス）の整備が示され、本院におきましても、関係機関のご協力を得まして、5大がんの連携パスを運用することとなりました。
 - ・疾患毎に治療手帳《私のカルテ》を作成し、地域の先生と当院の医師が治療経過を共有することで、患者さんが安心して医療を受けていただくことが可能になります。

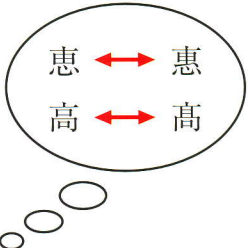


- ◆虚血性心疾患地域連携パスの運用開始
 - ・県のモデル事業として、急性期（発症直後）の心臓病患者さんの円滑な治療を、診療所と連携する制度として本院において、平成23年7月から試行実施することになりました。

インターネット予約

平成22年5月より実施しておりますが、実施診療科も10科となり、順調に展開しています。ご利用いただいている医療機関の先生方からは、『いつでも利用できる』、『使い勝手が良い』等ご好評をいただいております。引き続き、インターネット予約の充実を図ってまいりますので、是非ご利用ください。（事前にユーザー登録が必要となりますので、地域医療連携室までお問い合わせください。）

- 実施診療科（平成23年7月1日現在）
- | | | |
|------------|------------------------|-----------|
| ○消化器・内分泌内科 | ○神経内科 | ○消化器・小児外科 |
| ○脳神経外科 | ○心臓血管外科・呼吸器外科（※） | ○整形外科（※） |
| ○産婦人科 | ○耳鼻咽喉科・甲状腺外科 | ○皮膚、形成外科 |
| ○リウマチセンター | （※一部実施していない専門外来もございます） | |



- 予約担当者からお願い・・・
- ・患者さんの基本情報などの記入もれにご注意ください
 - ・患者さんの情報は正確に記載ください



地域医療連携連絡協議会の発足

奈良県域にある医療機関相互の連携を推進することを目的として、平成23年6月29日に発足しました。

この協議会では、地域連携パスの開発や運用実施、地域連携に関する情報交換会などを行ってまいりたいと考えています。

協議会への入退会は自由で、幅広く医療機関の入会を歓迎いたします。この協議会を核に地域医療連携をより推進してまいりますので、多くの方々の参加をお待ちしています。

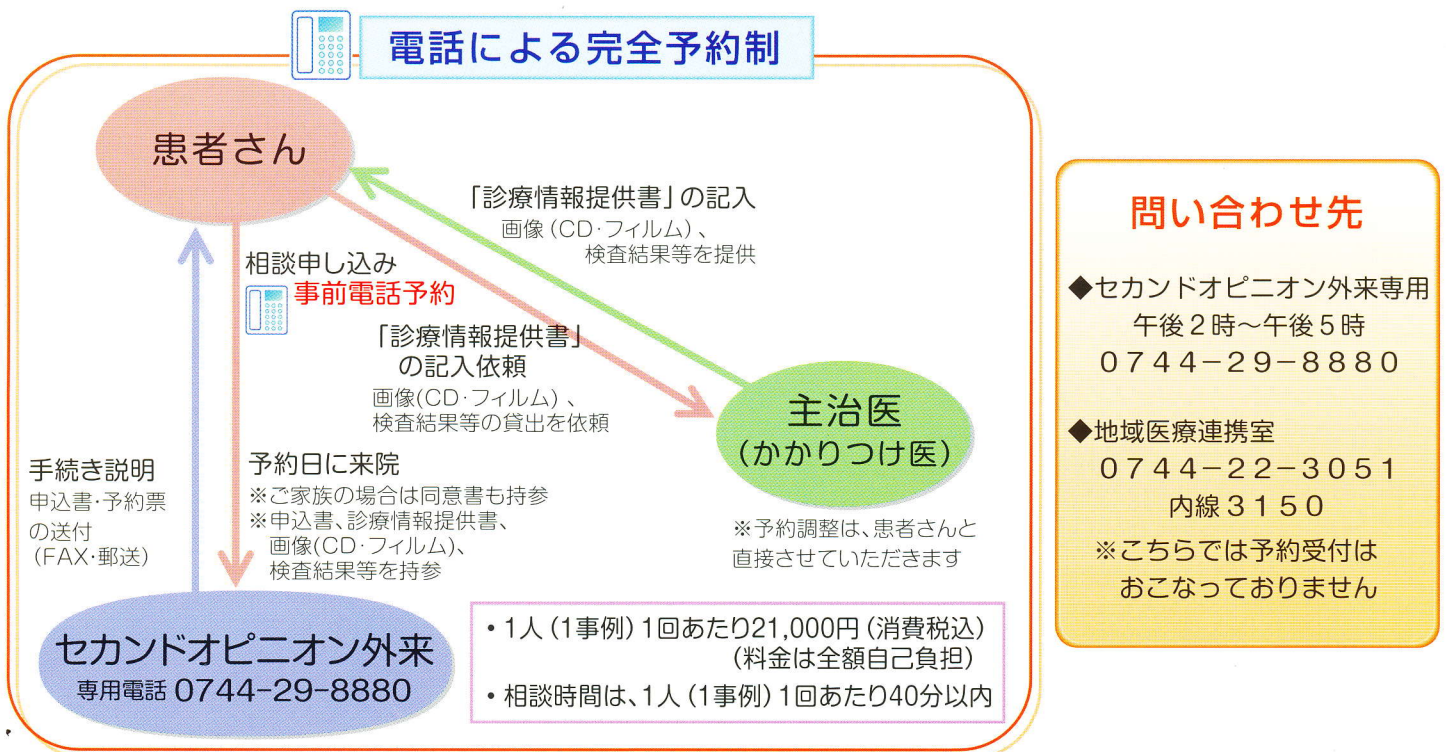
《お問い合わせ先》
協議会事務局：地域医療連携室内
0744-22-3051 内線3151



セカンドオピニオン外来

セカンドオピニオンは電話による完全予約制です。予約なしでお受けすることはできません。システムについてのご理解をいただき、セカンドオピニオンを希望される患者さんへのご案内をお願いいたします。（費用につきましては全額自己負担で、健康保険の適用はありません。）

電話による完全予約制



第6回 地域医療連携懇話会

日時：平成23年10月1日 (土) 14:00～17:00

場所：奈良県立医科大学 厳櫃会館 (3階大ホール)

テーマ：「在宅医療を支えるシステム」

多数の方の参加をお待ちしております。

